

平成30年度事業方針及び計画

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

特定非営利活動法人 こまちぷらす

I 事業の活動方針

法人運営6年目となる平成30年度は、次の4つのことについて力を置き事業を推進する。一点目は、こまちカフェの場から、現時点では既存の社会・経済・文化に存在しないものの豊かな子育てを次の世代に引き継ぐために必要な要素を、市民と多様な主体とが協働で生み出し続けることを目指す。既存の制度やサービスにないもののは何か、当事者のニーズは何かを拾う場を定期的に多様な方法でもうけ、共に創る地域の関係者やこまちパートナー（ボランティアメンバー）の方々との関係強化に力を入れる。二点目には、居場所づくりコーディネーターの横展開の強化をする。地域の人が関わる豊かな子育てのためには、「人と人、情報と情報をつなげる人が地域で増える」ことが欠かせない。この「まちの担い手」を増やすために伴走する居場所におけるコーディネーターの育成が今社会において不可欠であり、そのノウハウ展開に重点を置く。三点目は、事業のインパクトの評価指標の策定をする。豊かな子育てに不可欠な「居場所」が利用者負担のみならず地域の負担をもとに継続しつづけられるよう、その価値の見える化を学術関係者との検討やアンケート実施を通して実施する。最後に、これらの事業を実施継続するための組織基盤の強化、人材の更なる育成に力を入れる。

<事業内容>

I 子育て情報の提供

1. 地域子育てカレンダー事業

- ・内容：WEB上での地域子育て情報の発信。特に戸塚区内にて紙媒体で発信されているチラシ情報をデータ化して5秒で検索できるように発信。

平成30年度は、戸塚区地域子育て支援拠点とつの芽との連携を更に強め、こまちパートナーの方とともにによりタイムリーに正確に情報を発信できるよう改善をする。紙媒体での発信も月中発信に変更するなど、情報入手とのタイムラグを減らし、ウェブへのアクセスがない方へ情報が更に早く届けられるようにする。

- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区内
- ・従事者人員：5人
- ・受益対象者：区内外の母子を中心に約10,000人程度
- ・支出額：237,000円

2. とつかの子育て応援ルームとことこ 情報スペース運営事業

- ・内容：戸塚区役所3階のとつかの子育て応援ルームとことこにおける情報スペースの運営。

平成29年度に続き、戸塚区役所及び戸塚区地域子育て支援拠点及び区内外の関係施設と連携しながら、来場者一人一人への丁寧な情報提供や相談のみならず、子育て層の情報収集力があがるようなお手伝いができるよう努める。子育て中の親子の外出が少しでも楽になるようにと区役所に寄付があったベビーカーを貸し出すベビーカーレンタル業務においても、どのようなニーズがあるか拾い、事業

へと反映をする。産前産後の情報提供にも力を入れ、妊産婦家族がスムーズな子育て期のスタートができるようにする。双方向の情報発信も更に強化するため地域のクチコミ情報の掲示も全面リニューアルをする。

- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区（以下、区役所住所）
- ・従事者人員：4人
- ・受益対象者：区内外の母子中心に約14,000人程度
- ・支出額：1,822,000円

II. 子育てをしている人、子ども、地域の人が思いを言語化し、つながりをサポートする場づくり

- ・内容：こまちカフェの運営。日祝を除く毎日10時～17時まで、毎日たくさんの親子及び様々な世代の方をお迎えする。飲食や誰かとのおしゃべりを通して多くの親子がリフレッシュし、子育てと向き合う余裕につながるよう更なる工夫を重ねる。平成30年度は特に、ワークシェア運営体制の更なる改善、研修の強化等内部体制の強化に加え、メニューのリニューアル等提供内容の更なる改善をする。お客様の声をより拾える仕組みも考え、たくさんの親子や地域の方がよりリフレッシュし子育てが豊かになるような居場所づくりを目指す。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：50人
- ・受益対象者：区内外の母子中心に8,700人
- ・支出額：11,790,200円

III. 社会から孤立しがちな当事者・支援する人の学びあい事業

1. 発達障がいをもつ子どもの親を対象に情報発信・イベント実施

- ・内容：こまちカフェにおいて発達障がいをもつ子どもの親が話す場を毎月1回提供、専門家や先輩母親からも学んだり情報交換をしたりできる機会をつくっている。平成30年度も児童心理士や地域の専門家を迎えての勉強会を実施予定。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：5人
- ・受益対象者：区内外の母子中心に100人
- ・支出額：271,000円

2. 多世代カフェ「えんがわ」

- ・内容：企業・地元ラジオ局・キャラバンメイトとともに認知症カフェを実施。認知症カフェを通して多世代が集う仕掛けをつくり、また、子育て中の親やその子どもたちと交わる機会をつくる場。平成30年

度は、前年度に引き続き、認知症サポーター養成講座の実施や「介護や育児を1人で抱えないために何がいいのか？」をテーマに参加者同士で語り合う場をつくる。ダブルケアを抱えている方にとっては気持ちを吐き出す場を提供したり、パパママ向けの介護施設見学ツアーも継続する。

- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：5人
- ・受益対象者：子育て中の親、介護中の方、高齢者、支援者等70人
- ・支出額：85,100円

3. 聞こえないママ×まちプロジェクト

- ・内容：聞こえない母親や聞こえる人が集い仲間づくり、情報交換をし、まちづくりにどのように貢献できるか考える会。構想から2年かけて作成した啓発冊子の配布をし、多くの地域施設へと届ける。6月をもって活動を法人の活動から切り離し、団体としての独立を目指す。
- ・日時：毎月1回
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：2人
- ・受益対象者：聞こえない母親及び一般市民等70人
- ・支出額：7,200円

4. ほっと一息・金曜日（不登校・ひきこもり学齢期児童の家族向け事業）

- ・内容：不登校ひきこもり児童（学齢期）の家族向けの事業。月に1回先輩お母さんの話を聞いたり、お互いの今の心情を安心して話したりできる場をつくる。戸塚区ふれあい助成金の助成を受け、地域との連携を深めながら実施をする。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：3名
- ・受益対象者：不登校の児童の親、支援者等60人
- ・支出額：100,000円

IV. 社会とつながりたい人が社会で活躍できる場・貢献の場を見出すためのチャレンジ事業

1. 特技を活かし、地域に貢献を考える子育て中の母親に対するサポート事業

- ・内容：イベントスペース・レンタルキッチン・工房の貸出を通して起業支援や情報発信支援を実施。平成30年度は、交流会を通して情報の共有をする。アンケートの実施を通して足りないことややつてみたいことを丁寧に拾えるようにする。カフェ全体での集客やフォローができるよう内部体制強化にも力を入れる。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町

- ・従事者人員：7名
- ・受益対象者：起業、教室開催を考えている方及び一般市民等 500 人
- ・支出額：2,768,300 円

2. 子育て中の母が特技を活かし生きがい及び仲間づくりのために作成した飲食物・手づくり品の販売

- ・内容：小箱ショップにおけるてづくり品の販売。子育て中の方が自己表現及び社会に関わる場としてだけでなく、未婚・子どもがいない方の来店動機や関わり（作家としての契約）の場にもなっている SDGs × ものづくりをテーマに企画の会をスタート。実際に SDGs を意識したものづくりを世に出せるようとする。
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：2人
- ・受益対象者：手づくり小物を地域でつくる方及び一般市民等 2,500 人
- ・支出額：1,168,600 円

V. 地域の多様な主体が互いに連携・協働し、コミュニティの活性化を推進するためのコーディネート事業

1. ウエルカムベビープロジェクト事務局

- ・内容：ウェルカムベビープロジェクトの事務局を通して「子どもの誕生・子育てを歓迎する文化の醸成」を育む事業を実施。産院とともに、プレママ（マタニティ）の方及びそのご家族向けの講座を実施予定。感動のあるウェルカムベビーボックスになるよう、見直し予定。鶴見区への展開も実施。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市
- ・従事者人員：4人
- ・受益対象者：戸塚区及び鶴見区内にて生まれた赤ちゃんのご家庭の方、企業、一般市民等 5,000 人
- ・支出額：4,252,820 円

2. 地域の居場所づくりと参画のデザイン

- ・内容：NPO 法人 CR ファクトリー及び日本財団とともに、コーディネーターの育成プログラム及びおしゃべり会の企画を通じた居場所づくり＆参画のデザインを実施。平成 30 年度は横展開に力を入れ、成果として 3 月に中間発表をする。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町
- ・従事者人員：15 人
- ・受益対象者：乳幼児や学齢期の子どもを育てる親、商店、企業、支援者等 900 人
- ・支出額：5,125,040 円

3. 戸塚宿ほのぼの商和会事務局

- ・内容：戸塚宿ほのぼの商和会事務局を通して、役員会、他商店会との話し合い、会員への情報発信。情報

発信の更なる強化を予定。

- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区
- ・従事者人員：3人
- ・受益対象者：65人
- ・支出額：1,121,000円

4. 「おしゃべり会」データベース化

- ・内容：日常的なおしゃべりを通して隠れたニーズを拾い、変容をデータベース化し検証。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市戸塚区
- ・従事者人員：3人
- ・受益対象者：72人
- ・支出額：694,100円

5. 横浜の「コミュニティカフェ」へのアウトリーチ

- ・内容：横浜コミュニティカフェネットワークの会員とともにコミュニティカフェのノウハウ共有及び普及啓発。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県横浜市
- ・従事者人員：1人
- ・受益対象者：コミュニティカフェ実践者及び関心がある方等50人
- ・支出額：83,500円

VI. 孤立しない社会をつくるためのまちづくり・啓発・提言事業

講演やコラム発信等、起業への働きかけを実施

- ・内容：講演やワークショップのファシリテーション等を実施。学会や行政関係者、カフェ運営者、市民団体の方向けにこまちぶらすの活動やカフェでの実践、コーディネーター育成等について話し、ビジョンの普及啓発に努める。
- ・日時：通年
- ・場所：神奈川県
- ・従事者人員：8人
- ・受益対象者：起業や社会活動を考えている一般市民等900人
- ・支出額：642,100円